2022年度　日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制　アニメーションコース											
プランニング１C											
対象	２年次	開講期	前期	区分	選3	種別	講義+演習	時間数	45	単位	3
担当教員	平岡			実務経験	有	職種	映像編集				

授業概要

コンセプトやターゲットユーザーなどを理解し、アニメ制作における基本的な考え方を学びます。

到達目標

AdobeAftereffects、Premiere、RETASStudio等の制作ツールの基礎を理解し、素材のインポートからコンポジット、編集まで時間調整やトランジ☑ョンを含めて自ら行えること目標とする。また２D作画以外の映像制作の手法を理解し、その技術をアニメ制作に応用し、幅広い表現力を身に着けられることも目指す。

授業方法

個人制作が中心となる。講師のデモンストレーションの後に各自で制作を行う形が基本となる。自らの特性、得意な分野を見極めた上で異なる得意スキルを持ったクラスメイトと助け合いながら制作することでコミュニケーションを取りながら技術を伸ばしていってほしい。またクラスメイトの作品からも積極的に学ぶものを取り入れてほしい。課題や実習の進捗によって授業内容が前後することもある。

成績評価方法

課題作品の評価と授業態度による。

履修上の注意

参考となるデータを配布するほか、映像を用いて課題や用語の説明を行う時がある。授業中はメモを取ること、不明点はメモを見て思い出す癖をつけてほしい。積極的に質問し自主性を持って授業参加すること。授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができない。授業・課題の進捗状況により講義内容を入れ替えることもある。

教科書教材

授業進行に応じてプリント配布の他、web上の資料を参照する。

回数	授業計画
第1回	映像制作とは～導入～
第2回	映像制作基礎(1)インターフェイス
第3回	映像制作基礎(2)インポートとフォーマット

2022年度　日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科四年制　アニメーションコース	
プランニング１C	
第4回	映像制作基礎(3)実写映像のエフェクト
第5回	映像制作基礎(4)タイムラインと再生
第6回	映像制作基礎(5)エフェクト
第7回	映像制作基礎(6)書き出し
第8回	映像制作基礎(7)アニメ撮影
第9回	映像制作基礎(8)可変速とトランジション
第10回	映像制作基礎(9)テロップとセーフエリア
第11回	映像制作基礎(10)素材のスピードと尺調整
第12回	映像制作基礎(11)レイヤー合成について
第13回	映像制作基礎(12)マスクについて
第14回	映像制作基礎(13)アニメ撮影処理
第15回	授業総まとめ